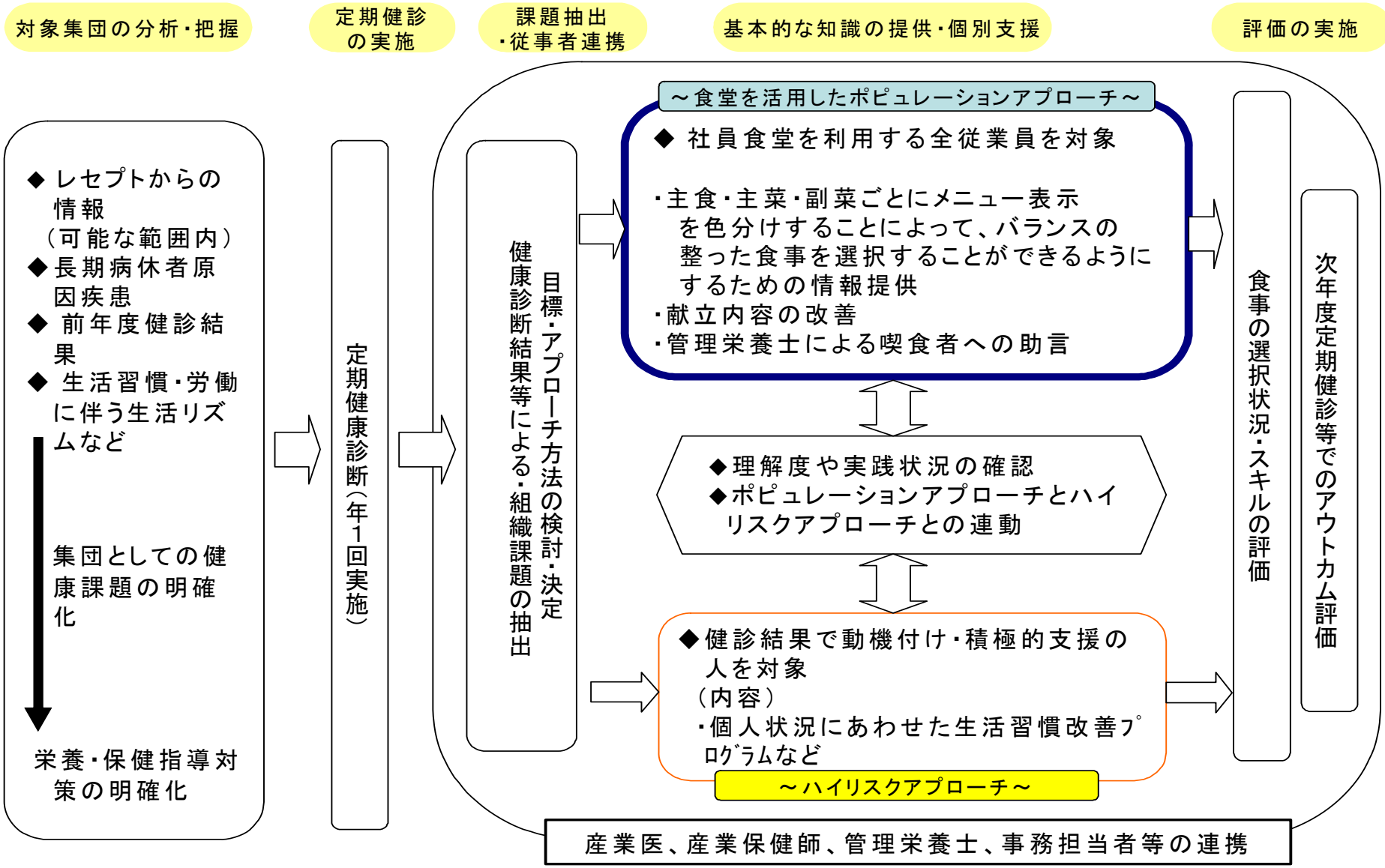
対象集団の分析・把握
定期健診の実施
課題抽出・従事者連携
基本的な知識の提供・個別支援
評価の実施
◆ レセプトからの情報（可能な範囲内）
◆長期病休者原因疾患
◆ 前年度健診結果
◆ 生活習慣・労働に伴う生活リズムなど
集団としての健康課題の明確化
栄養・保健指導対策の明確化
定期健康診断（年1回実施）
目標・アプローチ方法の検討・決定
健康診断結果等による・組織課題の抽出
～食堂を活用したポピュレーションアプローチ～
◆ 社員食堂を利用する全従業員を対象
・主食・主菜・副菜ごとにメニュー表示を色分けすることによって、バランスの整った食事を選択することができるようにするための情報提供
・献立内容の改善
・管理栄養士による喫食者への助言
◆理解度や実践状況の確認
◆ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチとの連動
◆健診結果で動機付け・積極的支援の人を対象
（内容）
・個人状況にあわせた生活習慣改善ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑなど
～ハイリスクアプローチ～
食事の選択状況・スキルの評価
次年度定期健診等でのアウトカム評価
産業医、産業保健師、管理栄養士、事務担当者等の連携